

「読み聞かせ」絵本紹介

山都町
図書館ボランティア
冊子作成



読み聞かせ向けの絵本を紹介する冊子を作った「ピエロの会」のメンバー。左から2人が澤村静子さん(山都町)

山都町立図書館で絵本の読み聞かせなどをするボランティアグループ「ピエロの会」が、読み聞かせ向け絵本を紹介した冊子「しあわせな未来を生きる子どもたちに 出会ってほしい『絵本』と『物語』」を発行した。

メンバーが選んだ242冊を「0〜1歳」「2〜3歳」「4〜6歳」「低学年」「高学年」用に分け、タイトルと作者、出版社、表紙絵などを掲載。一部は紹介文も添えた。

「ピーターラビットのおはなし」「ちいさいおうち」など昔ながらの絵本だけでなく、新しい作品も収録。年齢別に選書のポイントを記すなど、分かりやすく選べるように工夫した。読み聞かせの参考にしてほしい本なども紹介している。

メンバーの澤村静子さん(61)は「これまでの読み聞かせの経験を生かし、親子で納得できる本を集めた。子どもの成長段階に合わせて選んでほしい」と話している。

A5判、カラー52ページで千冊作成。同図書館などに置くほか、町内の小中高校への寄贈も予定している。1冊300円。同図書館 ☎0967(73)1616。(臼杵大介)